

橋本 かつひろ

市民の側から
行政チェック

交 差 点 通 信



石橋町交差点に昨年6月に立たせて頂き、お陰様で1年以上となりました。

この間、皆さまからの様々な声を基に、活動を行わせて頂いております！

今後も地味ながらも、初心に背くことなく、精一杯務める所存です。

【令和6年第3回定例会（次回）質問予定】

Q 高齢者福祉の充実について ・・高齢者の方々が可能な限り住み慣れた地域で、生きがいを持って、日常生活を営むための取り組みは最重要課題です。①医療・②介護・③生活支援/介護予防の柱のうち、③に着目し現状や課題を伺います。



Q 鹿沼市DX推進計画について ・・人口減少がますます進み、地域のヒト・モノ・カネが減っていく中にあっても、デジタル化が進むことで、市民の暮らしの質が維持され、新しい価値が創出されます。このため鹿沼市では推進計画を策定し、将来を見据えた持続可能なまちづくりに向け取り組んでいますが、現状と課題や具体的な実施内容及び時期について伺います。



Q 少子化対策について ・・子育て世代の意向に配慮し、引き続き丁寧で手厚い対応が必要と思われますが、見解を伺います。【令和6年第1回定例会】

A 令和6年10月から第2子保育料の無償化を実施します (市長)

・・第8次総合計画では「安心して出産・子育てができ、子供が健やかに成長できる環境づくり」を目標に掲げ、取り組んできました。令和6年度は、新規事業として、認可保育園等への使用済み紙おむつの回収処分の補助、10月からは第2子保育料の無償化を実施します。

Q 学校教育の推進について ・・学校部活動の地域移行は、従来の「集団活動を通じた人間形成の場」が制限を受けるのではとの不安の声もありますが、見解を伺います。【令和5年第5回定例会】

A 部活動の本来の意義を失わない形で地域移行に移していきます (教育長)

・・部活動の意義については様々な捉えがあり、今現在、学習指導要領には、「学校の教育活動との関連を図る」とされていますが、以前は学習指導要領に部活動の記述はなく、その時代によって部活動の期待される役割というのが違っていました。教育委員会としては、今現在持っている部活動の本来の意義を失わない形で地域移行に移していくことを強く思っているところです。

連絡事務所 ☎322-0037

鹿沼市中田町1351-1

TEL 0289-60-5077 Fax 60-5078

✉ 0902@takuhaicook123.jp

インスタ



個人HP



次回の本会議ごあんない

令和6年 **9月11日（水）** から

9月13日（金） の3日間

※ご意見、隨時受付中です！